

国語

第2学年

育成を目指す資質・能力

【表現する力】【協働する力】

「ぼくたち野菜づくり修行中！」

～名人に聞いて、おいしい野菜を育てよう～

教材名「かんさつ名人になろう」

【単元の概要】

生活科で自分の野菜を愛情をもって世話をする中で、児童は世話の仕方についてたくさんの疑問や不安をもつようになりました。そこで、おいしい野菜に育つよう児童は生長の様子を観察記録し、野菜名人に伝えて指示を仰ぐことを思い付きます。視点をもって観察する繰り返しの中で生長の変化に気付いたり、名人とのやりとりから伝えたいことを焦点化することの大切さを学んだりしながら、疑問を解決し立派な野菜を育てることを目指して、観察記録文を書きます。

◆単元の目標

生活科で栽培している野菜の様子を丁寧に観察し、気付いたことや分かったことを集めるとともに、観察対象の様子や自分の気付きなどが相手に伝わるように工夫して書くことができる。

◆単元の計画（全15時間）

【課題の設定（3時間）】

- 野菜を育てるうち、世話の仕方について出てきた疑問を自分たちだけでは解決できないことに気付いた児童は、野菜名人に相談しようと思いつく。どのようにすれば野菜の様子を名人にうまく伝えられるか、これまでの学習経験を振り返り、「観察記録文を書こう。それも詳しく様子が伝わるように書きたい！」と意欲をもつ。

【情報の収集、整理・分析（5時間）】

- 観察記録文を書くための取材の仕方やメモの取り方を教材文から学ぶ。
- 観点到に沿って野菜を観察しメモを取る。
- 観察記録文の書き方を教材文から学ぶ。
- メモの内容や構成について友達と話し合っ改善する。

【まとめ・表現（1時間）】

- 友達のアドバイスを基に観察記録文を書く。

【実行（1時間）】

- 野菜名人に観察記録文で野菜の様子を伝え、知りたいことを尋ねる。しかし、「まだ情報不足で十分にアドバイスできない。」と返答され、更に観察を続け詳しく記録しようとする気持ちを高める。

【情報の収集、整理・分析（1時間）】

- 観点到に沿って野菜を観察しメモを取って構成を考える。

【まとめ・表現（2時間）】

- 観察記録文を書き、友達と助言し合っ推敲する。

【実行、振り返り（2時間）】

- 野菜名人に観察記録文で様子を伝え、世話の仕方のアドバイスをもらう。アドバイスどおり世話を続け、収穫後に学習を振り返ってお礼の手紙を書く。

その他の主な開発単元

教科等	学年	単元・題材名
国語	1	〇〇はかせになろう！（読む・書く「じどう車くらべ」）
	2	大好き！レオ＝レオニ（読む「スイミー」）
	3	目指せ！江田島の食マイスター（読む・書く「すがたをかえる大豆」「食べ物のひみつを教えよう」）
	3	報告します！わたしたちの住む町（書く「気になる記号」「報告文を書こう」）
	4	なるほど意見文を書いて自分の考えを伝えよう（書く「自分の考えを伝えるには」）
	4	学校紹介リーフレットを作ろう！（読む・書く「アップとルーズで伝える」「クラブ活動リーフレットを作ろう」）
	5	新聞パズルで読み解く新聞のひみつ！（読む「新聞を読もう」）
	5	筆者の考えをとらえ、活気ある学会をめざそう（読む「見立てる・生き物は円柱形」）
総合的な学習の時間	6	オリーブ振興計画に提案します！（話す・聞く「町の幸福論」）
	3	進め！大古たんけんたい（地域の特産）
	4	広げよう 心の地図（福祉）
	5	10年後の地球を救え！（環境）
	6	オリーブでまちづくり！（地域参画）